

JA松本ハイランド

夢あわせ

ONE TEAM
2021
8
Vol.349

特集 備えあれば憂いなし ~防災について考えよう~

スマイルリレー

~笑顔でつなぐ、協同の輪~



表紙の詳細は
6ページ!



農業夢 追人

中山寿小赤

青木晴章さん



遊休農地減らすため仲間とともに

照り付ける夏の日差しに汗をにじませながら農作業にいそしむ青木さん。農事組合法人小赤営農で一番の若さでありながら、水稲・ハウスメロンの責任者を担っています。

9年間勤めた運送業の一般企業を退職し、農業を本格的に始めたのは12年前。「子どものころ、友人が遊んでいるなか農作業の手伝いをしていたことがいやで最初は農業にいいイメージを持っていなかった」と打ち明けます。

それでも農業の道にすもむと思ったのは、両親が守る農地の将来を考えたことがきっかけでした。「いずれ両親も農業がつづけられなくなるときがくる。その時に自分が農地を守れるようになりたいと思ったんです」と就農時の決意を話します。

両親のすすめで同法人にはいり、農業の知識を一から習得。「自分が農業で食べていけるのか精神面の不安が大きかったから、仲間とともにスタートできたのは心強

Profile

20人ほどが在籍する農事組合法人小赤営農で水稲17ヘクタール、麦・大豆23ヘクタール、そば7ヘクタール、スイートコーン40アール、白ネギ30アール、ハウスメロン6アールを栽培。一番のリフレッシュ方法は家族と過ごす時間。農繁期はなかなかゆっくりと時間をとれないものの「次に家族とでかけるときは星のきれいなところに行きたいな」と行き先を考えながら仕事へのモチベーションを高める。



メロンがフックにかかっているか一つひとつ確認



ハウス内の温度が18～36度の範囲になるよう温度管理を徹底

く、とても感謝しています」と目を輝かせます。
現在は、同法人のオペレーター部長として、水稲栽培のスケジュール管理や、管理するほ場の振り分けのほか、ファーマーズガーデンなどに出荷するハウスメロンの栽培管理を担当。「同じ作業でも人によってやり方が違うと自分でも試してみたくなんです。実際にやってみて『このやり方の方が品質がいいな』って試行錯誤できるのがサラリーマン時代にはできなかった農業の楽しさですね」と力を込めます。

同法人では、高齢化とともに増える地域の遊休農地を減らすことを目的に活動。近年では、毎年1ヘクタールずつ管理するほ場が増加しています。「荒廃地を減らすためには若い人の力が不可欠です。どうやったら農業の魅力をPRできるか、過去の自分に農業の魅力はどう伝えるか考えるのが意外と近道かもしれません」とほほえみながら地域を守るために奮闘する青木さんです。

直売所イベントカレンダー

モウ〜!とこトン食べてね! お肉の日

8月21日(土)~22日(日)
FG全店、きろろ、ききょうで牛肉と豚肉を販売いたします。

ハイランドフラワーフェア

8月21日(土)、9月4日(土)、9月11日(土)
FG全店、きろろ、ききょうでハイランドフラワーを販売いたします。

*販売内容が店舗により異なりますので、詳しくは店舗へお問い合わせください。
*予告なく内容・日程が変更となる場合があります。ご了承ください。



今月のオススメ! ぶどう



ファーマーズガーデンあかしな店長 金子 正志さん

暑い日が続きますが、季節は変わり夏から秋にかけて旬のくだものが店頭を彩ります。すいかやももが終盤となり、早生種のりんごやハウスのぶどうも始まります。地元生坂産ぶどうの山清路巨峰・ナガノパープル・シャインマスカットがおすすめです。また、地粉・地元産の野菜を使った灰焼きおやき、まんじゅうも大人気です。

ファーマーズガーデンやまがた...	☎98-5231	8:00~17:00	} 月曜定休
あかしな...	☎62-1230	8:00~17:00	
うちだ.....	☎88-3012	8:00~17:00	
やまべ.....	☎32-3644	8:30~17:00	
畑の彩り館きろろ.....	☎92-6003	9:00~18:00	月曜定休
新鮮市場ききょう.....	☎52-1965	8:30~17:30	無休

ゆめピーちゃんの今月はコレだね! Vol.18

夏場の食中毒に注意!

食中毒を引き起こす主な原因は「細菌」と「ウイルス」です。細菌は温度や湿度などの条件がそろって食べものの中で増殖し、その食べものを食べるにより食中毒を引き起こします。きれいになっているキッチンでも、食中毒の原因となる細菌がまったくいないとは限りません。食器用スポンジやふきん、シンク、まな板などは、細菌が付着・増殖しやすいといわれています。

食中毒の原因菌を「つけない」「増やさない」「やっつける」の3原則が大事になります。調理前や調理中こまめに手を洗うこと、買ってきた生鮮食品は冷蔵庫で保存し、早めに食べる、調理器具は洗剤でよく洗ってから、熱湯をかけて殺菌するなど日ごろからの予防を徹底しましょう。



夢あわせ大学

ペンギンになつて積極的に活躍してほしいとお願ひしました。ちなみに、ファーストペンギンとは、集団で行動するペンギンの群れの中から、天敵がいるかもしれない海へ、魚を求めて最初に飛びこむ最初の1羽のペンギンのことを指します。その勇敢なペンギンのように、リスクを恐れず初めてのことにチャレンジするベンチャー精神の持ち主を、米国などでは敬意を込めて「ファーストペンギン」と呼びます。日本でもいろいろところで耳にすることが多くなってきました。インターネット技術が世の中に現れた最初の頃、それが将来、社会を変え、生活になくてはならないものになると想像した人はどれくらいいたでしょうか。このとき自分を信じ、リスクをとって海に飛び込んだファーストペンギンたちが、いまやトップレベルの世界的IT企業の有名人たちです。

ファーストペンギン

専務理事 平沢 昭久



今年の役員改選で、40年間のJA職員人生から学歴役員として推薦をいただき、専務理事に任命されました。就任して2か月が経とうとしておりますが、JAの目的(農業振興と組合員の暮らしを守る)達成とそのための方針の強化に向け、待つてはくれない時間の中で、自分の力のなさを覚えながら奮闘しております。

過日、JAの教育文化活動の二環として設置している「夢あわせ大学」の二講座「若妻大学」にてお話をさせていただきました。機会をいただきました。受講者の構成から、現在、JAのみならず社会全体において、女性の活躍が求められている点についてお話をさせていただきました。日本の文化として、表に立つのは男性で、女性は裏方という考え方がこれまで根深くあり、まだまだその古い考え方に縛られているのが現状です。そこを、ファーストペンギンになつて積極的に活躍してほしいとお願ひしました。

備えあれば憂いなし

～防災について考えよう～

災害時のご飯は
どうやってつくるの？

警戒レベルには
どんな意味があるの？

防災用品って
どんなものを
準備するのがいいの？

自分の財産は
どうやって
守ればいいのか？



毎年のように発生している、大雨、台風、地震などによる被害。みなさんはもしもの時に備えていますか？自然災害から命を守るためには、日ごろから防災知識を身につけ、備えをしておく、そして、災害発生の恐れがある場合には防災情報をキャッチして迅速に避難することが大切です。いざというときに慌てないよう、いまのうちから備えをしておきましょう。

警戒レベルをおさらいしよう

警戒レベル	避難情報	私たちの行動
5	緊急安全確保 ・大雨特別警報 ・氾濫発生情報	命の危険 直ちに安全確保! 何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い状況。命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保する。
〈警戒レベル4までに必ず避難を〉		
4	避難指示 ・土砂災害警戒情報 ・氾濫危険情報	危険な場所から全員避難 自治体からの避難指示の発令に留意。河川の水位情報などを用いて安全な場所へ速やかに避難する。
3	高齢者等避難 ・大雨警報 ・洪水警報 ・氾濫警戒情報	危険な場所から高齢者などは避難 高齢者などやその支援者は避難を始める。
2	・大雨注意報 ・洪水注意報 ・氾濫注意情報	自らの避難行動を確認 避難に備え、ハザードマップなどで避難行動、経路を確認する。
1	・早期注意情報	災害への心構えを高める 最新の防災気象情報などに留意する。

もしもの時に備えて防災用品を確認しよう

●防災用品は定期的に点検を

もしものためにも、常日頃から防災用品は備えておきたいもの。いざという時に使用するためにも、自宅の防災用品は定期的に確認しましょう。



多機能ラジオ 震災ヘルプⅡ

¥6,160(税込)



LEDライトで明るい。震災のために考えぬかれた多機能ラジオ。

アルミヒートブランケットプレミアム

¥1,320(税込)



- アルミ層が体温を外に逃がさないコンパクトタイプ。
- 家族全員分備えて安心のアルミブランケット。

●非常食の新たな備蓄法「ローリングストック」

日常の中に食糧備蓄を取り込む考え方。日常的に食べている食品を多めに買い、食べた分を買い足していくことで、常に一定量の食糧を家に備蓄することができ、備蓄品の鮮度を保ち、いざという時にも役立ちます。

そのまま食べられる保存食セット3日分プラス ¥9,438(税込)

サバイバルパン
エコパッケージ
フリーズドライビスケット
イージーピッツ 3味セット
長期保存で個包装、3種類の味で食べやすい



そのままご飯
非常食おかゆ
子どもからお年寄りまで、温めずに食べられるやわらかごはん

ご紹介した防災用品に関するお問い合わせ・ご注文は各支所営農生活課または経済部企画サービス課(☎26-2308)まで

パッククッキングの基本

基本調理法

- ①ポリ袋に具材、調味料を入れる。
* 火がとおりにくくなるため、1つの袋には2～3人分までの材料。それ以上つくるときは袋の数を増やす。
- ②水を張ったポウルに入れ、水圧で袋のなかの空気をしっかり抜く。
- ③袋の口の上の方で縛る。(輪ゴムでもOK)
- ④鍋に湯を沸かす。ポリ袋が直接鍋に触れないよう、ザルや耐熱皿を敷く。
* 吹きこぼれないよう、ふたはしない。
- ⑤ポリ袋を平らにならして、指定の時間鍋に入れる。

「ポリ袋」とは..

ポリエチレンの半透明の袋
130℃まで耐えられます。
⑤透明なビニール袋を使うと熱で破けるので注意!!

メリット

- ひとつの鍋で一度にいろんな種類の料理がとれる。
- 半真空状態のため調味料の浸透がよくなり、少量の調味料で味付けOK!
- ポリ袋の中で調理するからうま味・栄養素を逃さず、煮崩れも抑えられる。

災害時応用編

- ライフラインがストップしても、火・水・鍋・ポリ袋があれば温かい食事をつくることができる。
- ポリ袋にいれたまま食器によそえば汚れない。
- 鍋のお湯は雨水などででも代用でき、繰り返し使える。



パッククッキングに挑戦してみよう

さつまいもご飯

調理時間目安
40分

備蓄食品	米
常温保存できる野菜	さつまいも

材料(1人前)

米 _____ 65g さつまいも _____ 50g
水 _____ 80g 塩・ごま _____ 適量



作り方

- ①さつまいもを1口大に切る。
- ②ポリ袋に米・水・さつまいも・塩を入れ結ぶ。
- ③鍋に湯を沸かし、袋を入れ30分加熱する。
- ④ごまをふりかけて食べる。

注意点①

加熱するとポリ袋内の空気が膨張するため、なるべく袋の中から空気を抜き、上の方で結びましょう。



*お好みでコーン缶やツナ缶を入れるのもおすすめ

注意点②

取り出すときは、穴じゃくしやトングを使って、袋を破らないように取り出しましょう。やけどに注意!

カレー

調理時間目安
30分

備蓄食品	カレーウ(コーン缶・ツナ缶)
常温保存できる野菜	じゃがいも・人参・玉ねぎ

材料(1人前)

じゃがいも _____ 50g カレーウ _____ 15g
人参 _____ 20g 水 _____ 80cc
玉ねぎ _____ 50g



作り方

- ①じゃがいも・人参・玉ねぎを薄めのひと口大に切る。
- ②ポリ袋にすべての材料を入れ結ぶ。(ルーが固形の場合は刻んで入れる)
- ③鍋に湯を沸かし、袋を入れ20分加熱する。



建物更生共済

保障の見直し、
いかがですか?

むてきプラスでもしもの時に備えましょう



POINT
1

火災や盗難などの事故はもちろん、台風や地震などの**自然災害による損害も、しっかり保障**いたします

POINT
3

掛け捨てではありません。保証期間満了時に、満期共済金をお支払いします。

POINT
2

ご契約された**建物や家財**について発生した火災や自然災害によって、ケガをされたり、死亡されたりしたときには、**傷害共済金をお支払い**します。

POINT
4

火災や自然災害に合われたときに発生する残存物の取り片付けに必要な費用や消火にかかった費用のほか、当面の生活に必要な費用などをお支払いします。



地域の話

露地が出荷スタート

今年も高品質なしあがり

露地すいかなの出荷が7月4日スタート。初日は生産者9戸が約2500玉をすいか共選所に持ち込みました。4月、5月の気温が低温傾向であったものの、6月からの気温の上昇と生産者のこまめな栽培管理により平年並みの出荷開始。当日試し切りしたすいかなの糖度は11度を超え、今年も高品質にしあがっています。



荷下ろしをする生産者

露地デラウェア目揃会

ブドウの維持にむけ品質徹底を確認

ぶどう部会は7月24日、管内3会場で露地栽培の「デラウェア」の目揃会を開き、生産者約300人が各会場に集まりました。今年も、春先の低温などにより栽培管理に苦労したものの、摘粒作業をはじめ生産者のこまめな管理によって例年通り高品質な仕上がりとりました。今年も9万1000ケース（1ケース4キロ）を出荷し、販売額約3億円を計画しています。



見本のブドウで規格を確認する生産者

スイートコーンの目揃会を開催

適期の収穫を確認

野菜部会スイートコーン専門部は7月13日と16日の2日間、管内5カ所で目揃会を開き、出荷規格の統一を図りました。

収穫遅れによる「しなび果」に注意し収穫適期を逃さないように注意することを確認。7月中旬から下旬を最盛期に11万9000ケースを名古屋を中心とした各市場へ出荷する計画です。同部会の山本貴明専門部長は「しっかり規格を確認し、統一することで高品質で安全安心な出荷に努めていきたい」と話しました。



見本を手に出荷規格を確認する生産者

「すいか村」今年もオープン

旬の味を楽しんで

あぐり資材センター和田前広

今年も「すいか村」がオープンしました。すいかの直売をするブースを1カ所に集めたテント村で、期間限定で営業。今年も2戸の農家が、朝収穫してきたばかりのすいかを販売しています。百瀬芳明村長は「今年もおいしいすいかなの時期がやってきた。たくさんの人に届けられるよう精一杯やっていきたい」とはなしました。



すいかを買い求める来場者

RICSスタート

高度な専門相談をリモートで

7月19日から、リモート相談窓口システム「RICS（リックス）」による総合相談サービスを始めました。第1弾は総合相談センターライフサポートプラザと島内支所・山形支所からスタート。支所専用相談ブースを訪れた組合員利用者の年金、相続などの相談に、本所の専門職員が遠隔で対応します。

対応できる職員が限られる高度な専門的相談を見える化し、支所からでも対面で書類のやりとりなども行える独自のシステム。支所の窓口を担当職員がいなくても、本所の専門職員が遠隔相談に対応できます。総合企画課の高羽環課長は「今後はサービス拠点を順次拡大し、融資や共済、営農など相談範囲を広げて、一層のデジタル化の充実にむけて研究をすすめていく」と話しました。



画面越しでも専門相談を対面と同じようにできる



支所に設置された専門ブース

地域の話

農家組合長全体研修会を開催

地域活性化にむけて協同活動の意義を学ぶ

7月17日、グリーンパルで農家組合長全体研修会を行い支所農家組合長の代表者やJA役員ら約60人が出席しました。日本協同組合連携機構・基礎研究部の小林元部長を講師に招き「地域づくりはみんなの力で」と題して講演。社会環境と近未来の変化、農村をめぐる環境変化を踏まえ、農家組合の果たすべき役割は大きく分けて「次世代に元気な地域をのこすこと」「ピンポイント元気なくらし」であることを学びました。



小林氏の講演に耳を傾ける農家組合長

女性参画センター運営会議を開催

今年度の活動にむけて協議

7月9日、女性参画センター運営会議を開き、関係者27人が出席しました。昨年度の活動を報告したほか、今年度の活動内容について協議。JA運営や協同活動に女性の声を反映し、いきいきとした協同活動の実現と女性組織活動の活性化をめざすことを確認。地元農産物の配布による地域農業のPR活動などの開催にむけて活発に意見を交わしました。



あいさつする大島澄子議長

房どりトマト出荷目揃会を開催

出荷規格を再確認

野菜部会キュウリ・トマト専門部は7月12日、グリーンパルで房どりトマト出荷目揃会を開き、出荷規格の統一を図りました。不安定な天候がつづいているため、灌水や温度管理・果実の遮光対策などを説明。会場には、見本の房どりトマトを用意し、生産者は真剣な表情で着色の程度などを確認しました。



出荷規格を確認する生産者

女性部全体交流会を開催

レクリエーションで親睦を深める

女性部全体交流会を7月2日、松本市総合体育館で開き、女性部員や女性理事ら92人が参加しました。3JAの合併に伴い、女性部も統合し新たに3支部が加わったことから、部員同士の親睦を深めようと企画。支部混合で18のチームに分かれ、ジェスチャーゲームやJA、農業に関する〇×クイズなどに挑戦。チームごとゲームをしつつ、部員同士の親睦を深めました。



ジェスチャーを楽しむ部員

青年部が保育園にすいかを寄贈

農業に関心を持つてほしい！

青年部は7月14日、JA管内の保育園幼稚園に「JA松本ハイランドすいか」計166玉を寄贈しました。子どもたちに地元でとれた農産物のおいしさや農業のすばらしさや大切さを知ってもらおうと、同部の後継営農部が中心となって毎年実施。新村保育園には、中平眞悟後継営農部長ら部員4人が訪問。今年も高品質にしあがった2Lサイズの「JA松本ハイランドすいか」を代表の園児に手渡しました。



園児にすいかを手渡す中平部長

カーネーション目揃会を実施

品質にこだわった出荷を

花き部会カーネーション専門部は7月5日、「松本ハイランドフラワー」の主力品目であるカーネーションの目揃会を開き、生産者13人が出席しました。出荷最盛期を前に、荷造り方法や出荷規格を確認。大月修司専門部長は「日持ちのための水処理など、生産者ができることを細部までいねに行い、品質にこだわった出荷をしていきたい」と話しました。



見本のカーネーションを前に規格を確認する生産者

国会議員が凍霜害被害現場を視察
農家の声を行政へ

6月30日、地元選出国會議員の務台俊介氏が、4月に凍霜害被害を受けた管内のほ場を視察に訪れました。JA役員やりんごなしの生産部会代表者が出席し、それぞれのほ場における被害状況を説明。霜予防にはコストがかかるため、複数回にわたると負担が大きいなど、農家の立場から実情を説明しました。



なし園で務台氏(右)に被害状況を説明する川上一憲部会長(左)

すいか試験品種試食検討会を開催
産地に適した品種を探る

すいか部会研究部は7月16日、「すいか試験品種試食検討会」を開き、部会員や部員ら19人が参加しました。栽培管理のしやすさや収穫適期の日数、食味などを検討し、より産地に適した品種を探るのがねらい。管内で栽培の中心となっている「祭りばやし777」と試験品種5種を食べ比べ、果肉色や甘さ、硬さなど6項目を評価し、検討を行いました。



試食を行う部員

寄せ植え教室を開催
花で華やかに

女性部松本支部は7月6日、松本支所営農生活課で「女性部教室花の寄せ植え」を開き、部員56人が参加しました。色鮮やかな花を家庭に飾ることで気分が晴れやかにになると、同支部で人気の活動。百瀬知寿子支部長は「部員が飽きないように、工夫を凝らしながら、毎年の恒例行事にしていきたい。これからも季節にあわせた活動をできる範囲で積極的に行っていきたい」と意気込みました。



寄せ植えを楽しむ女性部員

「協同活動みらい塾」講座を実施
グループワークで課題を共有

協同活動みらい塾は7月8日、グリーンパルで講座を開き、現役の塾生と卒業生あわせて20人が参加しました。一般社団法人日本協同組合連携機構基礎研究部の小林元部長が「JAのいま、これからの農業」と題して講義。塾生たちは講義をもとにグループワークを行い、デジタル化や環境問題などさまざまな課題について話し合いました。



グループワークで意見を出しあう学生

地域住民が桜林を整備
地域の景観を守りたい

中山寿支所は7月2日、支所協同活動の一環として中山霊園の入り口にある桜林の整備作業を行いました。支所役職員や支所農家組合長会女性部くらしの専門委員会など各組織の代表者ら25人が参加。戸田豊則担当理事は「地域の入口にきれいな桜を見られるのも、毎年、関係者のみなさんが協力して整備をしているおかげ。翌年にきれいな桜を見るためにも、整備作業を行っていききたい」と話しました。



協力して草刈りをすすめる参加者

児童が花で感謝を伝える
花き生産者が活動をサポート

6月30日、花き部会の伊藤勝基さんと営農指導員が笹賀地区のほ場で菅野小学校3年生の児童30人にヒマワリのは種を指導しました。花を教材に子どもの感性を育てる「花育」活動の一環。伊藤さんは「ヒマワリがどのようなように生長するのかを観察しながら活動に取り組みんでほしい」と話しました。



児童に種の植え方を教える伊藤さん

女性通信員からの話題

女性通信員
和田

ズッキーニの苗を寄贈

女性部和田支部は、食農教育活動の二環として和田保育園へズッキーニの苗10本を寄贈しました。寄贈する苗は、毎年園児たちからの要望で種類を決定。これからズッキーニの生長を園児たちとともに楽しみながら、世話をしていきます。



ズッキーニの苗を手渡した

女性通信員
川手

草刈りで心もスッキリ

女性部川手支部は、部員12人が参加してファーマーズガーデンあかしなを訪れた人が気持ちよく買い物ができるように、周辺の草刈りを行いました。マスコをしての外作業は暑さが大変だったものの、草を刈り取ったあとは見た目も心もスッキリしました。



全員で協力して草刈りを行った

女性通信員
島立

はやく大きくなれ

堀米保育園の畑へ、園児や福寿会の人たちとともにミニトマトやナスなどの苗を植えました。あらかじめマルチを敷いておいた畑へ、園児たちは福寿会の方々に教えてもらいながら、丁寧に定植。園児たちは「はやく大きくなるといいな。給食で食べるのたのしみ」と話しました。



ていねいに苗を植える園児たち

女性通信員
里山辺

おいしい豆腐とパンができました

女性部里山辺加工グループは6月1日、女性部加工所で豆腐とパンづくりを行いました。「おいしく安心安全な手づくりのものを食べたい」と集まり実施。豆腐をつくりながら、同時にパンづくりと、時間を有効的に使い、おいしい豆腐とパンができました。



てぎわよくパン作りを行う参加者

女性通信員
笹賀

くらしに役立つ研修会

笹賀支所くらしの専門委員会と女性部笹賀支部は6月3日、合同でエークック調理器具の研修を行いました。短時間で簡単にできる調理をエークックの担当者が実践。調理を目の前で見つつの説明は分かりやすく、とても勉強になりました。



真剣な表情で使い方を学ぶ参加者

女性通信員
島内

季節にあわせて商品研修

島内支所くらしの専門委員会と女性部島内支部は6月8日、季節のおすすめ商品研修会を行いました。エークック調理器具やエークープマーク品、クミックス衣料品などこれからの季節に役立つ商品を研修。改めてそれぞれの商品の特徴を知ることができました。



さまざまな商品の特徴を学んだ

女性通信員
中山

久しぶりの加工に交流深まる

6月18日、女性部中山支部は女性部加工所でパンづくりを行いました。「コロナ禍で自粛していたため、約2年ぶりの加工実習。ロールパンやクルミ入りアンパンなどをつくりつつ、きれいに焼き色のついたパンを前に会話が弾み、部員同士の交流が深まりました。



てぎわよくパンに卵をぬる部員

女性通信員
塩尻

お菓子づくりに挑戦

ほっぽクラブは7月8日、10人が集まり片丘調理室でお菓子づくり講習会を開きました。家の光5月号に掲載されていた琥珀糖や、甘酒ブラウニー、いりごまクッキーなどに挑戦。1人では大変なお菓子づくりも、みんなが集まってつくると楽しくつくることができました。



お菓子づくりの手順を聞く会員

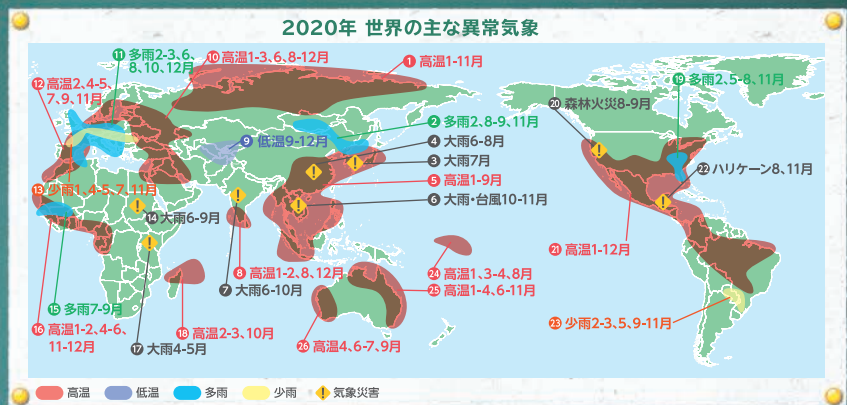
世界的に**自然災害**が多発

甚大な被害から食料の安定を確保するために

なぜ今?
国消国産

異常気象などの自然災害が、世界の農業を直撃

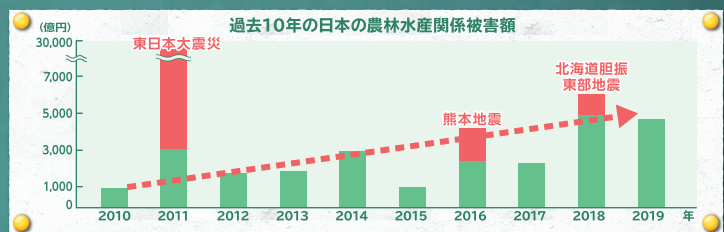
近年、世界中で異常気象などの自然災害が多発しています。日本が多くの食料を輸入している、米国、中国、豪州、タイ、カナダでも、豪雨、大雨、干ばつなどが起きています。中でも最大の農産物輸入国の米国では、竜巻やハリケーンによって、2017年に3060億ドル(当時のレートで約34兆6000億円、農業被害以外も含む)もの被害を受けました。自然災害による被害は、被災国の国内の食料供給に影響を与えるだけでなく、その国から食料を輸入している日本にとっても大きなリスクとなります。



出典：気象庁ホームページ

日本でも多発する自然災害は、大きなリスク

日本においても自然災害は多発しており、農作物だけでなく農地や関連施設にも多大な損害を与えています。自然災害の回数・被害額は増加傾向にあり、2019年の農業被害額は約4883億円にものぼりました。これからの日本の農業にとっても、自然災害が大きなリスクとなっていくことは間違いありません。



出典：農林水産省(令和2年4月末時点)

だから今!
国消国産

「国消国産」で、日本の食料の安定を

日本だけでなく、世界でも自然災害の発生が続けば、農畜産物が生産できなくなり、価格の高騰が始まり、最終的には食料不足になってしまうリスクがあります。私たち一人ひとりが普段から、「国民が必要とし」「消費する食料は、できるだけその「国」で「生産」するという「国消国産」の考えを実践していくことが重要です。

- ① 自然災害の頻発で、世界中の農業に甚大な被害
- ② 日本においても自然災害が多発しており、大きなリスク
- ③ 食料を輸入に依存することなく、「国消国産」で食料の安定を確保

ここがポイント!

JAグループサポーター 林修



※全8回にわたって、林修先生と「国消国産」について学ぶコーナーを掲載しています。

笑顔の花咲く女性たち

女性通信員
新村

直売所がオープン

女性部新村支部の直売所グループが運営する「新村女性部直売所」が6月15日、新村支所の駐車場にオープンしました。キュウリやトマト、カボチャなどたくさんの新鮮な野菜やおやき・加工品などをテーブルいっぱい並べて営業を開始。オープン記念として先着100名には花の苗もプレゼント。開店前から開催を心待ちにしていた人たちが大勢訪れ1時間程で売り切れるほどのにぎわいを見せました。



買い物を楽しむ来場者

女性通信員
麻績

健康寿命をのぼそう

女性部筑北支部日向地区は、6月4日、日向地区公民館に部員16人が集まり、痛み予防・健康体操を行いました。部員の親睦をかね、日ごろの農作業の疲れを解消しようと実施。理学療法士の先生を講師に招き、筋肉と骨を鍛えることで健康寿命をのぼす体操を教わりました。日々の生活のなかに、腰や肩などポイントを決めて教わった体操を取り入れて、健康な体を維持していきます。



椅子を使った体操を教わった

福祉だより

理事長就任のごあいさつ

社会福祉法人松本ハイランドの発展に大きな功績を残された高山理事長の後任として就任いたしました。責任の重さに身の引き締まる思いであります。

当法人は、長年にわたって組合員・地域住民の健康管理活動に、積極的に取り組んできたJA松本ハイランドの組合員の願いを実現する形で平成13年に設立されました。以来、「地域とともに歩み、支えあい助け合う」ことを理念に掲げ、地域の皆様の温かい支援に囲まれながら歩みつづけております。「地域」という、この二文字の重さ・尊さを肝にめいじ、地域の皆様とのネットワークづくりをさらにすすめるため、努力してまいります。

コロナ禍において、地域とのつながりが希薄になるなか、地域における福祉・生活課題の解決に向け、活動可能なものを模索しながら、地域ニーズに沿った地域貢献活動に傾注してまいります。利用者が望み、生きがいを感じられる生活を送ることができるために、職員の資質向上に努め、身体機能の維持・向上のための介護予防や最期まで自分らしく過ごすことができるよう生活支援に取り組んでまいります。

社会福祉法人松本ハイランド 理事長 松澤 幹夫



JAいしのまき通信

姉妹JA「JAいしのまき」からの旬な情報をお届け!



食品ロス削減にむけ地域と協力 フードバンクに防災備蓄品寄贈

日本で年間数百万ト発生し、環境に悪影響を与えている「食品ロス」の削減にむけ、JAいしのまきはSDGsの取り組みの一環としてフードバンクへ寄贈しました。

同JAは令和3年度事業計画で6つの重点方針の1つに「豊かで安心して暮らせる地域社会づくりへの貢献」を掲げ、JA職員が行政の代わりに地域の目となり高齢者を見守る活動や自然豊かな環境を守るため、環境保全米の生産拡大などに取り組んでいます。

7月2日、石巻市圏域を含めた宮城県北部で、フードバンクに取り組んでいる一般社団法人フードバンクいしのまきに防災備蓄品として蓄えていた水2ℓ約400本を寄贈しました。

橋浦義博専務が同法人の末永博代表に手渡ししながら「地域と協力して食品ロス削減などの問題解決に取り組んでいき、豊かな地域社会を築いていきたい」と話しました。



防災備蓄品の水を寄贈する橋浦専務⑤



my Hobby

—マイホビー—

やりたいことは尽きない

神林・下神 赤羽 文夫さん

今から7年前、友人がやっているのを見て「自分もやってみたい」と思ったことがきっかけで木細工を始めました。自分専用のアトリエを自作し、そのなかで作品づくりに没頭。「自分の手の届く範囲に全てがおさまっているのがいいね。自分のできることは自分でやらないと」と笑顔で話します。

木のイメージを大切にしながら作品をつくりあげる赤羽さん。「木を見ているとその木からイメージが湧いてくる。だから図面は描かない」と話します。木のほかにも、鳥の羽には竹、目にはビーズなど身近にある



素材を組みあわせることで作品が完成します。

最近ではひょうたんを自分で育てて加工することも。「次はもっと大きいひょうたんにも挑戦したいし、チェーンソーで加工するような大きな木にも挑戦したい。やりたいことは尽きないよ。体が動く限り好きなことをしつづけたいね」と次の目標にむかって目を輝かせます。

明科・中川手
大堀 光洋ちゃん (10才)
秀樹くん (4才)

- (父) 洋幸さん
- (母) ゆう子さん
- (祖母) おわさん

お父さんの育てているぶどう
とってもおいしいよ。ふたりは食
べるかかり!シャインマスカット
早くたべたいなあ。

ハイランドキッズ



家族からひと言 仲よく元気に大きく、正直ものになってね。

おばあちゃんの
育てたパプリカ
大好きなんだ!
草むしりとか
お手伝いもするよ。

電車が好き!
一人で切符も買えるよ。
学校では金管バンドで
アルトホルンを
吹いているよ。



Fresh Girl

生まれ育った
地域のなかで

山形・中大池 上條 愛実さん

東京の大学で4年間学び就職活動を機に、地元に戻ったことで家族の近くにいたいという気持ちが強くなったという愛実さん。地元の公務員として働きはじめ、現在は税務関係をつかう部署で、新築住宅の評価や窓口で証明書の発行などを担当。「税金は住民のお金に関することなので、間違いのないようにしなければならないというプレッシャーは常にある」という一方で、「自分が育ってきた地域の人たちのために、少しのことで力になったときは、うれしさややりがいを感じます」と笑顔で話します。

休日は、近所を散策し、体を動かすことでリフレッシュ。「コロナの影響で遠出はできなくなりましたが、代わりにゆっくり散歩を楽しむようになって、季節ごとに変わる景色など、地元の魅力に改めて気づきました」と笑顔で話す愛実さん。生まれ育った地域のなかで、充実した日々を過ごしています。

■今年も玉ねぎが150個以上収穫できました。娘や友だちにおすそ分けできて満足です。菊の花も植えたので秋が楽しみです。ジャガイモもたくさん収穫できたからおすそ分けをしたいと思います。

(明科/横山松子さん)

■空いている畑に玉ねぎを植えました。見たこともない大きな玉ねぎをふくめ、200個ほど収穫できてうれしい初夏を迎えました。

(山辺/赤羽正さん)

■キュウリ、ズッキーニを収穫しました。キュウリは浅漬け、ズッキーニは夏野菜カレー、チーズ焼きなどなど。自宅で収穫した野菜は格別においしいです。

(麻績/SORAさん)

■日本の食料自給率の低さが年々上回ることに自分には何ができるかと考え、家族が食べる分くらいは自分でつくろうと思い営農情報などを参考に挑戦中です。家の光の記事も毎回楽しみです。

(麻績/小山みよ子さん)

■クリの木に白髪太夫が大量発生！駆除が大変です。ほかの木にはアメリカシロヒトリも。今年は毛虫の当たり年ですね。

(明科/内川さつきさん)

■広報誌「夢あわせ」毎月楽しみます。農業夢迫人はがんばっている若い方の姿が頼もしく、応援しながら読んでいます。これからも楽しみにしています。

(本所/平川理恵子さん)

■松本支所で花の寄せ植え講座がありました。1年ぶりに女性部のみなさんに会えてとてもうれしかったです。以前のようにつばい楽しいことがしたいねとマスク越しにおしゃべりしました。

(松本/スーちゃん)

■田植えが終わると緑色の田んぼが遠くまでつづき、さわやかな風が吹きわたります。秋には黄金のじゅうたんを敷きつめたような風景になり収穫のよろこびがあふれるように感じます。やがて冬を迎えると白白色に早変わりします。田んぼの景色に心が和みます。

(芳川/小松博夫さん)

■春先から夏にかけてモズの子育てのようすを楽しみに観察しています。ヒナのエサをねだる鳴き声が聴こえると、親鳥が交代で忙しくヒナのもとへとエサを運んでいきます。わが家の庭に楽しみを与えてくれる家族をもうしばらく見守りたいと思います。

(朝日/トク子さん)

■知人の家で100本ほどのバラと出会うことができました。独特の香と花びらの形、色の多さに満足感と心が癒されました。人間関係がある限り花とのかきずなも切れないものだと思います。

(笹賀/三村富美江さん)

プレゼントクイズ クイズに答えてプレゼントをもらおう!

問題 世界的に●●●●が多発
●に入ることをばを答えてね。

ヒントは10ページ、林修先生と学ぶ「国消国産」講座!

今月のプレゼント
まごころ商品券
(3,000円分)を
1名様にプレゼント



390-8555
(住所不要)
JA松本ハイランド
「みんなの声」係

- クイズの答え
- 住所・氏名・年齢
職業・電話番号
- 身近なエピソード
イラストなど
- 本誌・JAへのご意見
・ご要望、参考になった
・ならなかった
コーナーなど

みなさんの声を
ひと言添えて
ください



応募の締切

9月8日(水) 消印有効

Eメールでもお気軽にどうぞ。
kouhou@mhl.nn-ja.or.jp

7月号のクイズの答え

ハウス

6月号の当選者

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

お便りをお待ちしています!

身近なエピソード、地域の情報、イラスト、短歌・俳句、赤ちゃん・ペットの写真など、どしどしお寄せください。また広報誌各コーナーへのご質問やご感想などもお寄せください。

※作品・写真は返却できません。お便りは、誌面に掲載する場合があります。
※応募で記載された個人情報「みんなの声」への掲載、プレゼントの抽選・当選発表表以外には利用いたしません。

わたしたちのJA

理事会だより

令和3年7月27日・グリーンパル 西館

■協議事項

- ①令和3年度 第1四半期監事監査の措置回答
- ②令和3年度 第2四半期決算方針
- ③子会社役員への職員派遣
- ④組合と理事との事務受委託契約の締結
- ⑤(株)協同機械化センターからの当組合への事業全部譲渡および解散並びに清算
- ⑥(株)協同機械化センターからの事業譲受および農業機械事業改革に伴う各拠点の名称

■報告事項

- ①コンプライアンスプログラムの取組状況
- ②固定化債権回収状況
- ③令和2年度末基準体制整備モニタリング報告
- ④コンプライアンス委員会の協議結果

- ⑤6月末事業実績・決算結果
- ⑥令和3年度JAまつりの開催中止
- ⑦労組夏期要求
- ⑧ペーパーレス会議と会議資料の取り扱い
- ⑨余裕金の運用状況および次月余裕金運用計画
- ⑩すいか共選所選果機更新
- ⑪雹害対策本部の設置
- ⑫農機センター拠点別運用

監事会だより

令和3年7月27日・グリーンパル 西館

■協議事項

- ①令和3年度第2四半期決算実地棚卸監査
- ②令和3年度第2四半期定期監査の実施

■報告事項

- ①みのり監査法人期中I監査結果報告
- ②常勤監事報告

JAの状況 令和3年6月末現在

正組合員数	25,080人	貸出金	853億2千万円
准組合員数	15,506人	農産物販売高	31億4千万円
貯金	3,917億5千万円	購買品利用高	45億3千万円

JAインフォメーション

📢 イベント情報 📄 お知らせ 🎧 耳より情報

たくさんのご応募ありがとうございます! 締切迫る! JA松本ハイランド 2021フォトコンテスト

フォトコンテストの締切は**9月30日(木)必着**
まだまだ作品募集中です! とっておきの1枚をぜひご応募ください。

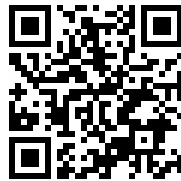
テーマ 食部門:地元農産物の魅力再発見! おいしいを表現しよう
〈地物農産物を食べている姿・料理・加工など〉
農部門:農のある暮らし
〈農作業・田園風景・収穫・農にまつわる活動など〉



部門ごとに入選作品を決定!

- グランプリ1点 / まごころ商品券2万円+特産品1万円分
- 準グランプリ2点 / まごころ商品券1万円+特産品5千円分
- 審査員特別賞1点 / まごころ商品券1万円
- 組合長賞1点 / まごころ商品券5千円
- 入賞5点 / まごころ商品券3千円

お問い合わせ JA松本ハイランド総務企画部
組合員文化広報課フォトコンテスト係
〒390-8555 松本市南松本1-2-16
☎0263-26-2301
詳しくはホームページをご覧ください



JAファーム今井だより セールのお知らせ

JAファーム 収穫資材大集合

9月10日(金)~9月13日(月)

秋の収穫資材大集合! 各種農業資材、多数揃えてご来店をお待ちしています。

※新型コロナウイルス感染症防止のため、中止とさせていただきます場合があります

お問い合わせ

JAファーム今井 ☎59-1088

営業時間 8:30~18:00(無休)

※8月31日(火)は決算棚卸のためお休みとなります



山辺ワイナリーだより

いつも山辺ワイナリーをご利用いただきありがとうございます。猛暑のなか、しっかりとした白ワインを飲んで活力をつけませんか?
※コロナ禍のため、ワインホールでの試飲は中止、レストラン営業日は有料でグラスワインをお飲みいただくことができます。
7月22日より2020ピノグリ 辛口が新発売しております。



2020ピノ・グリ

アルコール度数:14.5% **3,450円(税込)**

お問い合わせ 山辺ワイナリー ☎32-3644

営業時間 8:30~17:00

※レストランマリアージュは10:00~、不定休

農業機械の盗難にご注意ください

松本ハイランド管内において、農業機械の盗難事件が多発しております。農業機械は高価な物であり、盗まれれば農業生産にも支障をきたします。大切な機械の盗難を防ぐために、対策を実施しましょう。

防犯対策

- 夜間ほ場に放置しない
- 鍵のかかる倉庫に保管する
- 盗難防止のハンドルロックやタイヤロックを活用する



鍵は必ず抜く



被害に対する備え

- 型式・機体番号を記録する
- 万が一に備え、JA自動車共済へ加入する



※詳しくは各支所金融共済課へご相談ください

緊急連絡先

市外局番は全て0263となります

■自動車共済事故受付(24時間・365日)
☎0120-258931

■LPガス(24時間対応)
☎26-3015

■葬儀(24時間受付)
JA虹のホール 芳川:☎85-0022



岡田:☎45-0700
はた:☎92-3414
筑北:☎67-1155

塩尻地区葬祭直通携帯:090-4833-5040

■CDカード(キャッシュカード)
夜間・休日事故受付
☎0120-024040

■JAカード(クレジットカード)事故受付
☎0120-159674(24時間対応)

■ENEOSカード(クレジットカード)
事故受付(24時間・365日)
TSS(トヨタファイナンス)
☎052-239-2811

NICOS(三菱UFJニコス(株))
☎0120-159674

くらしの連絡先

■灯油の定期配送
中西部配送基地 ☎47-0105
東部配送基地 ☎36-5206
四賀・川手配送基地 ☎64-4560
筑北配送基地 ☎66-3939
朝日配送基地 ☎99-2018
塩尻配送基地 ☎52-0346

■料理の注文
支所営農生活課
■JAまごころ宅配の注文変更・休止など
生活購買センター
☎0120-157118

■塩尻支所くらしのセンター
(塩尻地区葬儀含む) ☎53-5350

■家電製品の注文・修理
LPガス住設課 ☎26-3015

CAV テレビ松本

毎日放送中!! JAお知らせ番組(15分)
「JA松本ハイランド情報」
6:45、7:30、12:00、18:30、23:30
※変更となる場合があります

JAのホットな話題をお茶の間に!
JA企画番組「JAグリーンタイム」
毎月第一週(日を除き毎日放送・各15分)
※変更となる場合があります
9:30、13:30、18:30、22:30

米・KOME通信

令和2年産米の出庫状況
(令和3年7月26日現在)

集荷数量 204,593.0俵
出庫数量 129,084.0俵
出庫率 63.1%

※3JA合算データ

JAカレンダー

8月17日～9月17日

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止・延期とさせていただきます場合があります。

くらしを応援! みんなの相談会

8	18日(水)	土地建物相談会(広丘支所、13:30～17:00、要予約)
	24日(火)	年金相談会(松本支所、9:30～15:30)
	25日(水)	土地建物相談会(グリーンパル東館1階、13:30～17:00、要予約)
9	2日(木)	年金相談会(山形支所、9:30～15:30)
	3日(金)	年金相談会(聖南支所、9:30～15:30)
	8日(水)	土地建物相談会(グリーンパル東館1階、13:30～17:00、要予約) 年金相談会(波田支所、9:30～15:30)
	15日(水)	土地建物相談会(広丘支所、13:30～17:00、要予約)
	16日(木)	年金相談会(麻績支所、9:30～15:30)

■毎月第1、第3土曜日は年金・相続相談(総合相談センターライフサポートプラザ 9:00～17:00)
※虹のホール事前相談会への参加を希望される方は、事前に各施設にご連絡ください。

お問い合わせ 土地建物相談会は資産相談課 ☎28-3060
土地建物相談会 塩尻地区の方は広丘支所駐在 ☎53-4781
年金・相続相談は総合相談センターライフサポートプラザ ☎46-1562
年金相談会は各支所金融共済課(年金相談会へ出席される場合は事前にご予約ください)

組合員組織・生産部会などの予定

8	20日(金)	幸水目揃会
	21日(土)	資産管理部会相続個別相談会
	28日(土)	ぶどう大粒種目揃会

廃プラなどの回収日程(廃プラの野外焼却は法律で禁止されています)

8	19日(木)	麻績地区(北部集荷所、8:30～11:30、農ビ・農ポリ・その他)
	24日(火)	朝日地区(育苗センターガラスハウス横駐車場、9:00～11:00、農ビ・農ポリ・その他)

JA松本ハイランド助けあいネットワーク 「夢あわせの会」賛助会員募集中!

「夢あわせの会」は、身の回りの手助けが必要な高齢者のための助けあい活動を通じて、安心してらせる心豊かな地域づくりをすすめています。ぜひ賛助会員になって笑顔あふれる助けあいの輪を広げてみませんか?

【賛助会員】 ボランティア活動には参加できないけれど、活動資金の援助ができる方。
年会費1口1,000円(何口でも可)

お問い合わせ JA松本ハイランド助けあいネットワーク
「夢あわせの会」(事務局:組合員文化広報課) ☎26-2301

イベント開催中止のお知らせ

- JAまつり
- 東山部くだものまつり
- よい食パク博
- 健康を守る大会

毎年、多くの組合員・地域のみなさまにご来場いただいております。上記のイベントにつきまして、本年度も開催を中止とさせていただきます。新型コロナウイルス感染症につきましては、ワクチン接種もすすんでおりますが、まだまだ予断を許さない状況が続いております。イベントの特性上、密集・密接などを避けられないことから、みなさまの安全と健康を第一に考慮した結果、中止と判断させていただきました。



旬・感
クッキングももとブルーベリーの
スムージー

材料

牛乳	250cc
もも	60g
ブルーベリー	40g
砂糖	大さじ1

作り方

①ももを適当な大きさに切り、全ての材料をミキサーにかける。



今月の
レシピ提案者

ももとワッサーのフルーツサンド

材料

食パン(8枚切り)	1袋	もも	1個
生クリーム	200cc	ワッサー	1個
砂糖	15g		

作り方

- ①生クリームに砂糖を加え、泡だててホイップクリームをつくる。
- ②ももとワッサーをくし形に切る。
- ③ラップの上に食パンを置き、ホイップクリームをぬる。上にもも・ワッサーをきれいにならべ、ホイップクリームをぬり、食パンをのせサランラップでくるむ。
- ④包丁で半分に切る。



ももの主な栄養素と効果

血圧を下げる効果があるといわれるカリウムを多く含んでいる。食物繊維のペクチンも豊富なので、腸を整え、便秘の解消にも役立つ。また、ポリフェノールの一種、カテキンも含まれているため、抗酸化作用により、ガン予防や老化防止にも期待できる。



波田・3区 百瀬 玲子さん

いま流行のフルーツサンド、くだものおいさをそのまま味わうことができるのでおすすめです。わが家では特に子どもたちに人気。もも以外にも、ネクタリンなどいろいろなくだものでアレンジすることができますよ。スムージーのくだものは、お好みの濃さになるように調節してみてくださいね。

 松本ハイランド 農業協同組合

〒390-8555 長野県松本市南松本1-2-16 TEL.0263-26-1400 FAX.0263-27-6621
<https://www.ja-m.iijan.or.jp/> / [✉kouhou@mhl.nn-ja.or.jp](mailto:kouhou@mhl.nn-ja.or.jp)

国産農産物を大切に!

スマートフォンで
アクセス



大豆油インキと再生紙を使用しています。